

## 徳島市公の施設指定管理制度導入に対する評価

評価期間:令和4年4月1日～令和5年3月31日

施設名	徳島ガラススタジオ		
指定管理者	徳島市文化振興公社	担当課	文化スポーツ振興課
指定期間	R2.4.1～R7.3.31	公募・非公募の別	公募
施設の所在地	徳島市勝占町中須78番地の4		徳島ガラススタジオの管理運営業務 ・設備貸出業務 ・設備等の保守・点検業務 ・ガラスワークショップ開催 ・ガラス工芸体験開催 ・自主事業(セミナー・ワークショップ・材料頒布)
施設の概要	開館時間 9:00～17:00 休館日 12月29日～1月3日 展示フロア、吹き場、工作室		

	項目名	令和3年度	令和4年度	項目名	令和3年度	令和4年度
利用状況に関する事	来館者数	6,463人	7,281人	自主事業参加件数	358件	427件
	設備利用件数	458件	450件	事業開催数	47回	34回
	受講者数	3,630人	3,426人			
	体験件数	1,155件	1,450件			
収支状況に関する事	指定管理料	17,102千円	17,102千円	人件費	千円	千円
	利用料収入	700千円	623千円	管理費	26,647千円	26,779千円
	その他収入	9,896千円	9,645千円	その他	千円	千円
	収入実績(総額)	27,698千円	27,370千円	支出実績(総額)	26,647千円	26,779千円

評価基準・評価項目		指定管理者自己評価コメント	担当課評価
施設管理体制	(1) 法令等遵守	法令・徳島市条例・指定管理の要求水準書などを遵守し、安心・安全な施設管理運営ができています。職員配置について、適切な人員を配置している。また、施設内の設備状況やワークショップの内容等について、随時情報共有し、よりよいワークショップ開催のために意見を出し合っている。施設の特性上、防火管理者の有資格者を配置している。 利用促進の取り組みとして、ガラススタジオ以外でのミニワークショップを積極的に開催し、若い世代へのガラス工芸の普及に取り組んでいる。	A
	(2) 職員配置		
	(3) 職員研修		
	(4) 利用促進の取組み		
	(5) 設備・備品管理		
	(6) 安全管理体制		
	(7) 緊急時の体制		
利用者に関する業務	(1) 利用状況	ガラスワークショップについて、ガス代高騰により効率的な施設運営ため、やむなく夏の暑い時期に講座を開催した結果、受講者が減った。今後は、効率的な運営による経費節減と利用実績を考慮した開催時期の設定を検討する。 ガラス体験において、県外や若い世代の利用促進のため、インターネット体験予約サイト「アソビュー」を活用しており、増加傾向である。	A
	(2) 平等な利用		
	(3) 利用料金		
	(4) 接客対応		
	(5) 個人情報保護		
	(6) サービス向上の取組		
施設維持管理	(1) 保守点検業務	機器等設備の保守点検は全て予定どおり実施、施設の特性上、日常の職員の館内点検が非常に重要であるが、修繕が必要と思われる箇所を早期に発見し、緊急性が高いものから対応している。また、適切な清掃により、館内の衛生を保っている。	A
	(2) 清掃等維持管理業務		
	(3) 修繕等維持管理		
事実業実施	(1) 企画運営事業	ガラス作品への興味喚起のため実施したガラス市は大変好評だった。	A
	(2) 自主事業		
経理状況	(1) 施設収支状況	徹底して省エネに努めたため、施設の収支状況については黒字だった。今後も燃料費を含め物価の高騰が予想されるため、利用者に影響を与えない程度に、引き続き効率的な管理運営を実施する。	A
	(2) 指定管理者経営状況		
	(3) 経費の縮減		
評価基準	S:優れている(協定書、仕様書、事業計画書より優れた管理が行われた。) A:適正に管理されている(協定書、仕様書、事業計画書に沿った管理が行われた。) B:一部に改善を要する(協定書、仕様書、事業計画書に記載の一部が実施されなかった。) C:多くに改善を要する(協定書、仕様書、事業計画書に記載の多くの内容が実施されなかった。)		

担当課総合評価コメント		総合評価
関係法令や条例などを遵守し、適切な管理運営をしている。 光熱費が高騰している状況において、講座時期を見直しするなど運営費の削減に努めている。 ただ、暑い時期に講座開催したことで、受講者が減っているため、今後は利用が促進されるよう努めてください。 また、自主事業について、ガラス工芸の魅力が伝わるような事業を実施している。		A
総合評価基準	S:優れている(各評価基準ごとの担当課評価にSがあり、その他はAである。) A:適正に管理されている(各評価基準ごとの担当課評価が全てAである。) B:一部に改善を要する(各評価基準ごとの担当課評価にBがあり、Cはない。) C:多くに改善を要する(各評価基準ごとの担当課評価にCがある。)	